

第31回全日本U-12フットサル選手権大会 釧路地区予選

開催要項

1. 目的 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。
またフットサルを通じて青少年の健全な心身の発育・育成を図る。
2. 名称 第31回全日本U-12フットサル選手権大会 釧路地区予選
3. 主催 釧路地区サッカー協会 釧路フットサル連盟
4. 主管 釧路地区サッカー協会4種委員会
5. 後援 釧路市教育委員会
6. 期日 令和3年2月13日(土)、14日(日)
7. 会場 湿原の風アリーナ釧路
8. 参加資格 ① 2020(令和2)年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
② 1登録チームから複数のチームで参加できる。
③ 4種委員長が認めた場合に限り、合同チームで参加することができる。ただし合同チームは複数エントリーできない。
④ 1チームのエントリーは20名以内とし、5年生以下の構成とする。
⑤ 本大会参加選手はスポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
⑥ 帯同審判を2名以上帯同できるチーム。(うち1名はフットサル3級以上または4級強化指定の審判。)
9. 競技方法 ① トーナメント方式とする。
② 試合時間は16分(8分ハーフ・ハーフタイム3分)のプレーイングタイムとする。
③ トーナメントで勝敗が決しない場合はPK方式にて次回進出チームを決する。
決勝トーナメントの準決勝・決勝戦のみ6分(3分ハーフ)のプレーイングタイムでの延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式で決する。
④ 3位決定戦は行わない。
10. 競技規則 ① 競技規則は本年度(公財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。
② 試合ごとのチーム構成は指導者4名、選手15名以内とする。
③ 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが本大会のエントリー選手となる。
④ 本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会(4種委員会事務局)で決定する。
⑤ 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
⑥ ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
⑦ 試合球はフットサル3号球(公認球)とし、事務局で用意する。
⑧ 競技者のシューズは靴底の接地面が鉛色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズとする。
⑨ レガースの着用を義務付ける。装飾品は全て取り外すこと。
⑩ ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
⑪ 新型コロナウイルス感染防止対策により、選手交代の際のピブスの受け渡しは行わない。
⑫ GKが負傷等によりFPと交代する時は、サブユニを着用する。相手ユニと区別が付きにくい場合は、ピブスの着用を認める。
⑬ ピッチサイズは32m×16m、センターサークル半径2.5m、ペナルティエリア4/1円の半径5m、ペナルティーマークは5mとする。
11. 道東大会 本大会優勝、準優勝のチームは、令和3年3月20日(日)にサンドーム音更で開催される道東ブロック大会への参加を義務づける。
12. 参加申込 年度当初のエントリーに変更がある場合は、12月18日(水)までに4種委員長に連絡する。
13. メンバー表 プログラム用メンバー表は、1月6日(月)までに4種総務部長へメールで送付する。
14. 組み合わせ 1月7日(火)の監督会議にて抽選を行う。
15. 開会式 行わない。
16. 閉会式 2月14日(日)の決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。
決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを基本とする。
17. その他 ① 本大会の参加料は1チーム10,000円(内4,000円は北海道サッカー協会登録料)とする。
② 参加チームは初日に電子登録証(一覧表、電子媒体等)の確認を行う。
③ 本年度「トラック協会杯U-11釧路地区予選」未実施のため、フリー抽選とする。
④ 出場チームはフットサル3級以上の審判、あるいは4級強化指定の審判を1名以上帯同する。
帯同できない場合は、不帯同審判料を事務局に支払う。
⑤ 全道大会は令和3年6月未定日(2週目か3週目)に札幌市で開催される。道東ブロック大会を勝ち抜くと、全道大会への参加が義務づけられる為、全道大会に出場する意志のあるチームのみが本地区予選に参加できる。
⑥ 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。